

日本国際秘書学会 東日本支部会 活動報告

東日本支部長
大塚 映

1. 日時：2018年3月11日（日）9:30～12:00
2. 場所：東京ウィメンズプラザ
3. 内容：CBS（国際秘書）検定の現状と最近の傾向・受験対策
一般社団法人日本秘書協会 検定運営部所属 講師1名
プライマリ試験 合格者2名（企業の事務職、通信社の記者）
4. その他：研究会終了後、第27回全国大会準備委員会を開催した。

東日本支部は、2017年度の研究会として、社会的評価が高く、関心も高いCBS（国際秘書）検定をテーマに開催した。

第1部：検定運営部講師によるCBSの内容と最近の傾向について説明を聞く。

最近、学生の合格者もみられるようになった準CBS（プライマリ）の内容

第2部：合格者2名の受験対策と合格後の変化

（1）受験対策

- ①CBSのテキスト2冊で勉強し、秘書検定の内容と重なる部分もあったため、秘書検定3級・2級・準1級の勉強を並行して行った。
- ②CBSの過去問題を何度も解いた。
- ③英語は、上司に練習相手になっていただき、職場でも口に出して練習した。

（2）合格後、プライマリ保持者になった現在

- ①職場でのコミュニケーション、電話応対、メールのやり取りがスムーズにできるようになり、自分にも自信がもてるようになった。
- ②受験勉強も合格できたことも共に大変役に立っている。

（3）今後について

- ①CBS検定に関しては検定料・講座受講料をもう少しお安くしていただきたい。
- ②試験実施日をもう少し増やしていただきたい。

第3部：質疑応答

参加者から活発な質問が出され、3名の丁寧なご回答により、2時間半が瞬く間に過ぎた有意義な支部会となった。

以上